

第 57 回東南アジア漁業開発センター（SEAFDEC）理事会の結果について

日時：2025 年 5 月 20 日～22 日

場所：シンガポール

出席：ブルネイ、カンボジア、インドネシア、日本、ラオス、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム、SEAFDEC 事務局、東南アジア諸国連合（ASEAN）事務局、国際連合食糧農業機関（FAO）アジア太平洋事務所、アジア太平洋養殖センターネットワーク（NACA）事務局
我が方からは、福田資源管理部審議官、飯田国際課補佐が出席。

1 主な議題の概要

（１）ワシントン条約（CITES）

2025 年の第 20 回 CITES 締約国会合（CoP20）に係る状況と今後のスケジュール、CITES 問題に関連する主要な懸念に関して議論が行われ、CoP20 に向け、科学的根拠に基づく対応をしていくこと、ASEAN/SEAFDEC 共通ポジション策定に向けて作業を進めることが確認された。

（２）IUU 漁業対策

地域漁船登録、寄港国措置協定、ASEAN 電子漁獲証明制度等の IUU 漁業対策の進捗状況についての報告があり、一層の取組を推進していくことが確認された。

（３）SEAFDEC 訓練調査船

SEAFDEC 所属の 2 隻の訓練調査船（我が国が供与）の 2024 年の運航実績について報告、2025 年の運航計画の承認が行われた。

また、老朽化している M. V. SEAFDEC について、2029 年を目途に譲渡すべく手続きを進める計画案が承認された。

2 その他

（１）2027 年に SEAFDEC 創設 60 周年記念イベントを開催すべく、準備を進めることになった。

（２）次回理事会は、2026 年 4 月又は 5 月にタイで開催することとなった。